

まちづくりビジョン出前講座実施結果について

団体名：由良宿2区自治会 参加者数：27人
 実施日：6月27日(日) 20時00分 ~ 21時00分
 会場：由良宿2区公民館

主な意見とビジョンへの対応方針

いただいたご意見は、今後議会へ提出する「北栄町まちづくりビジョン(案)」作成の参考とさせていただきます。

意見等要旨		町回答要旨	ビジョン 該当箇所	ビジョンへの反映
素案について	この会の趣旨は？目線は上からなのか町民なのか。	町の10年後の姿を見定めており、目線は当然町民へ向けたものであります。素案を作成したのも町民委員です。役場だけで作ったものではありません。	全般	【盛り込み済】 策定過程への町民参加を大切にするため、出前講座、パブリックコメント、町民アンケート、各種団体との意見交換会等でいただいた意見を参考に案を作成します。
	町民の生活ぶりや町民が関心を持っているものに対し、町は無関心ではないか。役場に行っても相談しても話も聞いてくれないと聞く。そういうような我々の思いを集めての素案ならわかるが…。	あくまでも素案であり、様々な意見を出していただき、町民の思いを盛り込みたいと考えています。	策定趣旨	
住民要望について	素案にはあらゆる分野の施策が盛り込まれているが、何かを重点的に予算化すればそれに関連しているいるなことができると思う。その施策を選定する条件は何か。住民の思いが強いから実施するという事なのか。ビジョンの中の項目で、より具体的なものは住民意見により実施してもらえるのか。それならやりがいもあるし要望のしがいもある。順位をつけるに当たっては、「協働」ということであれば当然住民の思いを要望していくべきだろう。	具体的事業は明記しないものとします。個別には毎年度の予算編成の中で優先順位をつけて実施します。要望はしていただいても構いません。(抽象的な表現で盛り込むこととなります。)	全般	【今後の検討課題】 将来像の実現に向けたまちづくりのため、要望内容により予算編成の中で優先順位をつけ実施することを検討します。
運転免許試験場跡地の活用について	これまでふるさと館にまつわるまちづくりについていると要望をしており、運転免許試験場跡地を観光拠点にまちづくりを推進して欲しいと伝えてきたが、具体案が出てこない。先日若い人たちがイベントを実施し、多くの人が集まった。町民だけでなく、県内から集まってもらえるには地理的条件の良いところである。人が多く集まる場所に恵まれていない中、好条件のこの場所の利用について、もっと使ってもらえるようPRし、事業(イベント)を招致し、活用して欲しい。	観光行政の難しさを感じていますが、何ができるのかということを考えなければいけません。皆さんと一緒にコナンの里はここにあるということで盛り上げていきたいと考えます。	町土のグランドデザイン	【盛り込み済】 魅力あるコナンの里づくりを推進するため、今後とも利用を検討します。
	鳥取芝を植えて広くイベントに活用してはどうか。			

農業担い手について	荒れた農地があり、畑が欲しいが条件があり買うことができない。	農地の取得は50a以上所有又は耕作することが条件です。使用貸借、賃貸借する場合、農地法第3条第3項（条件を付して可能）または特定農地貸付法により可能となります。	第1編第1章 活力ある産地づくり	【今後の検討課題】 耕作放棄地解消対策で検討していきます。
	新規就農者の受け入れ制度はあるか。まずは設備が必要である。それだけの収益が見込めればよいがそうもいかない。	新規就農者に対して、県と町が支援する就農応援交付金事業や町独自の就農支援交付金事業等があります。この制度の適用については就農者と面談し、どの事業で取り組むかを話し合いで決定していきます。また、経営計画（5年間）を提出していただき、審査の結果「認定就農者」と認められた場合、就農条件整備事業により設備等について支援していきます。なお、5年後の経営計画の所得は300万円としています。		【盛り込み済】 新規就農者の農業経営の安定、担い手の育成・確保の中で取り組みます。
企業誘致について	働くところがあれば人も集まる。働く場がないので若い子は都会に出てしまう。企業は人がいないから来ない、という悪循環になっている。	昨今の経済情勢により、企業の進出は難しくなっています。	第1章第2章 産業の振興	【盛り込み済】 県・他市町とも連携し、企業誘致に取り組みます。
青山剛昌ふるさと館について	関西方面の知人が2回は行かないと言っている。1度入館しても周りに何もなく、また行こうという気にならない。リピーターをどう増やすかが問題だ。	リピーターの獲得については重要な課題として取り組んでいます。「ふるさと館マイスター」として初級 中級 上級 プレミアムの認定証発行や、バースデープレゼント、各種イベントを実施しています。この他にも他団体と共同で夏休みイベントも実施しています。過去の参加者に案内状を送付し、関西方面から約4割参加いただいています。周辺地域においても「梨の花温泉郷」のPR活動を積極的に行うことで、中部地区の魅力を紹介し、ふるさと館との連携を強めています。	第1編第3章 観光の振興	【盛り込み済】 コナンを活用した観光ルートづくりを推進し、観光客の満足度を高め、リピート率の高い魅力ある観光地づくりに努めます。
新エネルギーについて	「新エネルギー」とはどういう意味か。言葉として正しいのか。太陽光、風力ということはわかるが、未利用資源エネルギーということではないのか。	確認し、用語解説で説明を加えます。	第4編第1章 新・省エネルギーの普及	【意見を反映】 法令に規定された用語としてその根拠を明記します。

その他の意見と回答

次のご意見は、まちづくりビジョンの策定作業とは別に処理すべきである、またはご質問に対する回答のみでよいと判断し、担当課による回答を掲載します。

意見等要旨		担当課回答
中学生の自転車通について	大栄中学校へ通う中学生が跨線橋を自転車に乗ったまま通っている。前から注意しているが直らない。	大栄中学校長に連絡しました。学校で生徒に周知し、教職員が監視したところ、現在では跨線橋を自転車に乗ったまま通る生徒はいないとのこと。なお、引き続き教職員による監視を行っています。
健康サポート講座について	趣旨が説明されないまま実施されている。30人くらいが受講しているがどこまでわかって受講しているのか不明。本来はきちんと趣旨を説明の上実施すべきである。	募集の段階では、趣旨を十分お伝えできなかったかも知れませんが、第1回の講座では、目指す方向や趣旨について説明させていただいております。問題を探すのではなく、「こんな日々が送れたらいいよね」という実現したい姿から話し合いを始め、そこで見えてきた姿を実現するために、サポーターは何をするべきなのかを考えていきます。